

# 赤坂台校区福祉協議会報

## 第112号

# ハロー

発行：堺市赤坂台校区福祉協議会  
〒590-0144 堺市南区赤坂台2丁5-15  
(地域会館内)

年4回発行 校区内全戸配布

### 新年互例会 開催しました

1月28日(日)新年互例会が赤坂台地域会館で開催されました。  
当日は、校区内の各種団体の代表など46名の参加がありました。

昨年の5月からコロナの感染症法上の分類が2類相当から5類に変更されたことにより、福祉協議会の活動や各団体等の活動も、それ以降、徐々にではありますが、従来の活動が再開されつつあることが報告されました。

また、今年も新年早々能登半島で大きな地震が発生し、災害を受けた地域の一日でも早い復興を願い、義援金の募金活動を行うこととし、当日も参加者の方から暖かい募金をいただきました。

意見交換の中では、「セアカゴケグモ」の発生や横断歩道で人が渡ろうとしているのに、「停止しない

車が見かけられる」などの注意喚起や交差点の安全柵の設置などの発言もあり、安心・安全な街づくりを含め、各会員団体等の皆様と結束を強め、地域福祉の向上に取り組んでゆく始まりの会となりました。

(椋田 昭博)

### 久し振りに閉会后懇親会も開催しました



### 「令和6年能登半島地震 災害義援金」のお願い

福祉協議会では、3月の中旬まで各種の活動の際に、募金活動を取り組みます。

皆様方の温かいご協力をお願い致します。

### 二十歳を祝う会

1月8日(月)に「二十歳を祝う会」を赤坂台中学校の体育館で行いました。今回も例年通り赤坂台校区と新檜尾台校区の青少年指導員会が主催して、両連合自治会と赤坂台中学校区健全育成協議会の協賛により開催致しました。

当日はビッグアイで堺市南区主催の「二十歳の集い」に参加した百二十名の若者たちが赤中に集合しました。

朝から良い天気にも恵まれ、晴着をまとった二十歳の男女たちで会場は賑わいました。

四年振りに飲み物や食べ物を提供することが出来て、長かったコロナ禍が過ぎ去ってやっと普通の活動ができるようになったと実感した次第です。

小中学校時代の恩師や保護者の方々も大勢参加され、立派になった二十歳の若者たちにエールを送



顔と顔を見合わせ、みんな久しぶり!

っていました。

同窓会のように懐かしい友達や恩師とのおしゃべりを楽しんだ後はビンゴゲームで盛り上がりました。最後は赤坂台中学校の元校長だった中辻先生が万歳三唱で締めました。時間の会は終わりましたが、本会開催にあたりまして協力頂きました各団体・ボランティアの方々・地域の皆様へ感謝申し上げます。誠に有難う御座いました。青少年指導員会校区幹事

代表 泊 晋吾



待ちに待ったお食事会美

味しかったです

一部屋をふたつに区切り、  
一方では床に敷いたマッ

「昔あそびの会」「竹とんぼ」  
こんなことやっています!

「おいしい」「もっと飲みたい」と、笑顔がこぼれま

す。いつしか緊張もほぐれ

和やかな空気に包まれて

3月21日(木) 13時  
30分から地域会館1階  
で認知症講座を開催しま

す。

【認知症講座】のご案内

3月21日(木) 13時

30分から地域会館1階

で認知症講座を開催しま

す。

【認知症講座】のご案内

3月21日(木) 13時

30分から地域会館1階

で認知症講座を開催しま

す。

【認知症講座】のご案内

3月21日(木) 13時

30分から地域会館1階

で認知症講座を開催しま

す。

【認知症講座】のご案内

3月21日(木) 13時

30分から地域会館1階

で認知症講座を開催しま

す。

【認知症講座】のご案内



ああ~怖い!

「鬼は外 福は内 福は内」

最後には元氣良く

入り歌も皆で歌いました。

手遊び、「春が来た」の手話

遊び、「春が来た」の手話

入り歌も皆で歌いました。

最後には元氣良く

入り歌も皆で歌いました。

最後には元氣良く

入り歌も皆で歌いました。

最後には元氣良く

入り歌も皆で歌いました。

最後には元氣良く

入り歌も皆で歌いました。

〈予告〉

◎お花見 お茶会開催

4月6日(土)

10時から

無料 地域会館前広場

「ボランティア募集」

手芸の好きな方には

「手作りの会」、歌が好

きな方なら「みんな力ナ

リアの会」、歩くのが好

きな方なら「ぶらぶら散

歩の会」、その他「ほの

ぼの会」「お元氣です

会」、小学生と昔遊びな

とする「竹とんぼ」、乳

幼児と楽しくお遊びがで

きる「らっこクラブ」な

ど多彩な活動をしていま

す。月1回、半日程度の

ボランティア活動で、参

加者と一緒に楽しい時間

を過ごしませんか!

連絡先 林 光代

072(298)6710



3歳から6年生までが  
一つになって

トの上でカルタやトラン

プを楽しみます。スタッ

が札を読むと、「はいっ」と

いう子どもたちの元氣な

声が響いていました。

カードゲームで盛り上

がったあとは隣の部屋へ

移動します。琴曲が流れ、

赤毛氈、掛け軸、生け花が

目に入ると、子どもたちは

少し緊張の面持ち。



「和敬清寂」の中  
抹茶を味わいました

いました。

堺生まれの千利休によ

って今から約500年前

に確立された茶の湯。そ

の伝統文化を大切に受け

継いでいきたいと、21年

前から毎年1月に取り組

んでいます。

赤坂台連合老人クラブ

●2月14日(水)

「健康講座」

保健師さんと呼んで、メ

ンタルストレッチについて

話してもらいました。

●2月19日(月)

「お楽しみ演芸会」

足元の悪い中100名近い

参加者があり、歌い手や合

唱にも趣向を凝らすなど

楽しませてもらいました。

また、11,000円を超

える寄付金は今後の活動

に使わせていただきます。

ありがとうございます。



何に扮しているの?  
熊さんとお嬢さんらしいです



衣装もばっちりです

●3月6日(水) グラウン  
ドゴルフ大会も開催され、  
老人クラブでは、他にも麻  
雀や囲碁将棋なども楽し  
く開催しています。

〈地域の名所〉

「長池の鴨」

今年も長池に鴨がやってきました。緑頭の「マガモ」や茶色頭で体が白い「ホシハシロ」など12羽ほどが、仲良くくっついています。



地域会館前の花壇も綺麗に咲きました



花クラブの皆さんのお陰です



●地域の団体紹介

交通指導員

「地域交通指導員」とは.....

赤坂台校区には、堺市長を会長とする「交通事故をなくす運動」堺市推進協議会から委嘱を受けた地域交通指導員6名が活動しています。例えば、「ふるさ

包括からの介護情報④

終活シリーズ オンライン講座を開催します



フコが教える

お墓じまい「する」と決めたらやるべき事!

日時:令和6年5月16日(木)

14:00~15:30

講師:お墓文字彫専門石材店の方

参加費:無料 申込み:不要

ZOOM ミーティングID:836 2233



南第1地域包括支援センターでは、終活に備えて、いろいろな知識を皆さまと一緒に学びたいと思い、定期的に専門の先生によるオンライン講座を開催しています。前回の講座では、お墓じまいの理由を考え、お墓じまいの本質を知り、どれくらい費用がかかるのか等の知識を深めました。今回初めてのご参加でも大丈夫です。当日お気軽にご参加ください。これからの生活を安心して過ごすためのヒントになれば幸いです。ZOOMの使用方法がわからない方やオンラインの環境がない方等ございましたらご連絡下さい。

南第1地域包括支援センター 徳永まで

☎072-295-1555

と祭り」のときに黄色いベストをきて横断歩道や駐車場の入り口付近で歩行者や車を誘導しているの

をこ覧になった方がいるかもしれない。地域のイベントなどの時に皆さまの安全を守るお手伝いをしているのが交通指導員

交通指導員が市から委嘱されている主な仕事にはこんなことがあります。

●通園・通学時の園児・児童に対する指導・保護誘導

●ふるさとまつりや地域のイベントでの交通誘導

や青パトの活動協力といった自治会・PTA・学校の先生方等と連携した

です。

交通安全街頭指導

●春・秋の全国交通安全運動をはじめとする各季交通安全運動のポスター掲示やお知らせなど地域の皆様に対する交通安全の広報・啓発

●めいわく駐車・駐輪追放運動の推進、ノーマイカーデー推進の協力、交通環境のチェックと対策、定期的な交通安全施設(カーブミラー等)や通学路の点検など

これまで活動している中では、住宅街の道路上に駐車車両が放置されていたので、「めいわく駐車」として警察に通報をしたところ、盗難車両であることが判明したこともありました。このようなことは滅多にあることではないですが、これからも地域の交通安全と防犯の一端を担っていただきたいと思いますので、皆様のご協力をお願いします。

代表

篠崎 直人



**連合自治会のページ**

防災について深く考える

正月となりました

元旦の夕刻、能登半島の地震が発生し、未だ復興の目途が立たない地域が多いとの報道がなされています。被災された皆様にはお見舞い申し上げますとともに何とかこの災害を乗り越えて行かれますよう祈念いたします。

**先ずは地震**

身の回りから考えよう

自然災害と言われるものは多々あります。(以下は堺市の中からの引用です)

地震・津波・台風・高潮・大雨・土砂災害等々

このことです、では赤坂台校区における災害はどのようなものが考えられるのでしょうか?

最大のリスクから考えるとすれば先ずは地震か

ら  
でしょう。上町断層帯

(他にもあり、計4断層)を震源とする直下型地震で想定震度6弱、次いで海溝型の南海トラフ巨大地震で想定震度6弱と言われています。

校区内の造成以前の地形は現檜尾山地区から東への雑木林と谷地(田畑)が入り組んだ地形でした、そこをブルドーザーで削り埋め立て整地した地形です。家屋の土地が盛り土か切土かで地震の影響は異なると思いますが、想定内の震度ならば家屋倒壊は免れるとされています、部分的損壊はあるとのことです(気象庁H震度6弱の影響)

航空写真で見える

開発の推移

ではライフラ

インへの影響はどうでしょうか、近年校区内の上下水道管は耐震性のある設備に置き換え



られました、電柱はそのままです、想定では電気は府下全域で商業電源が喪失の恐れがあり、中継ポンプ場の電源喪失で数時間断水状態が予測されるとしています、

下水処理場は一部機能は損傷をうけるものの最低限必要な機能は維持され使用できるとしています、ライフライン・家屋損壊の各段階ごとに備えておくことが必要なのではないでしょうか、最悪の場合は指定避難所の赤小(地震の場合は赤中も)に避難することも考えておかなければなりません。

赤小避難所の

問題点

2番目は台風

かな

次には最近の経験からすると台風直撃の場合だと思えます、2018年9月4日14時頃台風21号が大阪湾を北北東に進み



神戸市付近を通過しました、堺市堺区で瞬間最大風速43m、最大風速21mを記録し、観測史上の記録を更新し、同時刻相前後し校区内においても倒木多数、電柱の倒壊、道路標識等の倒壊、信号機の破損等々また住宅においても屋根瓦の飛散、損壊、塀の倒壊等々が見られました。

倒木が電線にか

かり電柱が倒壊

関西電力管内

では大規模な停

電(電柱倒壊1千本程

度)が発生(5日早朝に府下で52万戸と判明、2

日後の6日14時頃で16万

7千戸)その復旧に多大な時間を要しました、校区内の停電復旧に一部地域において相当の時間を要したと記憶しています

す。水道は停電に伴い給

水ポンプが停止し近畿8

府県下において2万9千

戸余りが断水になりました



た、赤坂台はガス水道はほぼ使えた」と記憶しています。

対策は面倒くさがらず

まず自ら考えてみよう

令和4年3

月に「堺市国

土強靱化地域

計画」なるも

のが策定され

ました、100頁を超え

る大作ですが、その中か

ら私たちが行動すべき指

針が見つかります、対策

をするかしないかは個々

人の判断に任せられるもの

なのか、国民の義務なの

か?

行政任せではなく、自

分のため、ひいては皆の

ために行動することから皆

さんともに行動していこ

うではありませんか。

赤坂台校区連合自治会

会長 石 飛 明 夫

